

長崎大学 教育学部

FACULTY OF EDUCATION,
NAGASAKI UNIVERSITY

CAMPUS GUIDE 2025

求む！ 日本の教育を 変える教師



CONTENTS

- 01 教育学部長からのメッセージ
長崎大学教育学部・
教育学研究科の沿革
- 03 学びのポイント
- 04 教育学部コース一覧

- 05 小学校教育コース
- 07 中学校教育コース
- 10 幼児教育コース
- 11 特別支援教育コース
- 12 教員免許について

- 13 大学院教育学研究科
- 14 入試情報
- 16 就職情報
- 18 学生生活
- 20 卒業生からのメッセージ

教育学部長からのメッセージ

教師（先生）は、崇高な職業であるがゆえに、社会から厳しい目を向けられますが、子ども達の内に秘められた可能性を引き出し、磨き、高め、未来を創ることができる職業です。皆さんは、そのような先生方と幼稚園から高校まで接し、先生への憧れを抱いてきたのではないのでしょうか。或いは、現代社会の教育に疑問を抱き、教育の力により社会をより良くしたいという高い志を持って、教師を目指している人もいるかもしれません。

長崎大学教育学部は、長崎県教育委員会をはじめとする教育関係機関や地域で活躍する教育関係者と連携を図りながら、学校教育に資する専門的な学びにより、即戦力となり得る教員の養成を目指しています。そのために、令和2年度より、全ての入学試験で大学入学共通テストと面接を課し、高い学力と教師への強い志望動機を持つ方を受け入れています。また大学の講義では、子ども、教師や教育とは何かといった教育の根源を問うこと、教職に必要な学問的知識・技能や資質・能力を身に付けさせるため専門的な内容や演習が数多く用意されています。さらにそれらの知識を実体験の中で自身の力に落とし込むために、離島やへき地を含

む公立学校等での職場体験実習、附属学校を中心とした教育実習による学びを重視しています。そして、卒業時に2種類の教員免許状取得（幼児教育コースにあっては保育士を含む）の取得を課すことで、校種間連携の推進や学校の小規模化といった長崎県が抱える教育課題に対応し、生涯にわたって活躍できる教員の養成を目指しています。

社会がIoTやAIによるSociety5.0、少子高齢化や地球温暖化への対応を進める中で、持続的で自然や心身が豊かな社会を実現するためには、そのような社会を創造し、その活動に主体的にかかわり、場合によっては社会を変革していけるような人材を育成することが必要です。そのために特に教師に求められる力量は、学びの場を作る力、一人一人の子どもに向き合う人間力、価値観の違いを認め合い新たな価値を創造する力等です。本学部では、幼児・小学校・中学校・特別支援教育コースの教員や地域社会が連携して、そのような力の育成に努めており、それにより皆さんの夢や志が実現できると信じています。明日の教育を創っていこうと考えている皆さん、是非、本学部で共に学び合いましょう。



教育学部長

藤本 登

長崎大学教育学部・教育学研究科の沿革

小教則講習所 明治7年（1874年）

養成所 明治8年（1875年）

小教教師養成所 明治9年（1876年）

長崎公立師範学校 明治9年（1876年）

崎陽師範学校 明治10年（1877年）

佐賀師範学校部 明治10年（1877年）

廃止 明治11年（1878年）

崎陽師範學部 明治10年（1877年）

長崎師範學校（県立） 明治11年（1878年）

長崎県女子師範學校 明治17年（1884年）

長崎県尋常師範學校 明治19年（1886年）合併

長崎県師範學校 明治31年（1898年）

長崎県女子師範學校 明治41年（1908年）

長崎師範學校（官立） 昭和18年（1943年）合併

長崎大學學藝學部 昭和24年（1949年）

長崎大學教育学部 昭和41年（1966年）

長崎大学大学院
教育学研究科 平成6年（1994年）

国立大学法人長崎大学
教育学部・大学院教育学研究科 平成16年（2004年）



子どもとともに 笑い、遊び、学べる 教員の養成

日本の社会を更に充実・発展させる鍵は教育にあります。将来の日本を担う子どもたちに慕われ、彼らとともに成長を続ける教員を社会は熱望しています。その要望に応えるために、教育学部では、教育実習と多様な体験を柱としたコアカリキュラムを編成しています。4年間、大学の講義を通して学ぶ知識や技術のほかに離島・へき地を含む教育現場などで多様な体験学習を積み重ね、幅広い視野と子どもたちの周りに起こる様々な課題に果敢に立ち向かう教員の養成を目指しています。そして、この体験学習は学生自らが企画・運営を行います。このシステムを利用することで、学生たちは適切な時期と場所を選んで、自分自身の能力の向上を行えるのです。

もちろん、いじめや不登校の解決能力を育成する場もありますし、学校運営や教育行政といった俯瞰的な視点から教育を考える授業もあります。そして、専門的な研究を行うため、3年次からゼミナールを履修します。ここでは一つの専門的なテーマを選び、教員の指導のもと自己の研究能力向上と深い専門知識の獲得を可能にしています。「現代的教育課題の解決能力を備えた、実践能力の高い教員の養成」、これが私たちの合言葉です。



教育学部の学びのポイントは 教育実践力を鍛える多彩な実習と 専門性を身につけるゼミナールにあり

◎各実習のポイント◎

参加観察実習

最初の教育現場体験の機会。子どもを観察する目を鍛えよう！

教育実習

いよいよ授業実践。子ども・授業を考え、教育実践力の幅を広げよう！

蓄積型体験学習

離島・へき地を含む教育現場での学習支援、小・中学校の宿泊体験学習の引率・指導補助やボランティア、イベント支援など、多様な体験学習により子ども、学校、社会を知り、教育実践力を発展させよう！



**教育現場で活躍！
教員免許状取得！**

4
年
生

教育実践力の発展

- ◆【蓄積型体験学習】学習支援実習（選択）
- ◆教育実習（副免）+ 事後指導（副免）
- ◆介護等体験実習
- ◆卒業論文

- ◎学校を知る、考える
- ◎多様な能力の獲得



3
年
生

教育実践力の深化

- ◆ゼミナール
- ◆教育実習（主免）+ 事後指導（主免）
- ◆【蓄積型体験学習】離島・へき地実習（選択）
- ◆教育実習事前指導（副免）
- ◆保育実習

- ◎授業を行う、考える
- ◎専門性を身につける



2
年
生

教育実践力の基礎

- ◆参加観察実習（附属幼稚園・附属特別支援学校）
- ◆【蓄積型体験学習】学習支援実習
- ◆【蓄積型体験学習】野外体験実習
- ◆【蓄積型体験学習】リーダー研修
- ◆教育実習事前指導（主免）

- ◎授業を知る、考える
- ◎教員を知る、考える



1
年
生

教育の基礎・子どもの理解

- ◆参加観察実習（附属小学校・附属中学校）
- ◆専門ゼミナール
- ◆小学校教育入門ゼミナール

- ◎教育を知る、考える
- ◎子どもを知る、考える





小学校教育コース



子ども理解系

教科授業開発系

離島・地域文化系



卒業要件2枚免許

主免許
必修

小学校教諭一種

&

副免許
選択必修

中学校教諭二種
幼稚園教諭二種
特別支援学校教諭二種

いずれか

本コースは、義務教育における児童・生徒の発達段階を見通した系統的教育実践能力を有し、小学校教育の課題に積極的に対応できる教員の養成を目的としています。小学校教育の課題には、新たな教育内容への対応、長崎県に多く見られる離島・へき地での教育、複式学級などの小規模教育、幼児教育との接続、小中一貫教育への対応、通常学級における特別な支援を要する児童の増加などがあります。これらの教育現場の課題に対応できる多様な人材の育成のために、本コースには3つの系を設けています。また、小学校における充実した教育実践力を身につけるとともに、円滑な幼小接続の実践、専門的教科教育力に基づいた小中一貫教育、または特別な支援を要する児童への指導に優れた教員となるために、小学校教諭免許状(一種)の取得とともに、幼稚園教諭免許状(二種)、中学校教諭免許状(二種)、特別支援学校教諭免許状(二種)のいずれかの免許状の取得が卒業に必要です。



小学校教育コース

代表的な授業科目 共通

- 「初等国語科教育」等の各科の教科教育に関する講義
- 「小学校国語科」等の各科の教科内容に関する講義

子ども理解系

子ども理解系では、教育学と心理学にもとづいた二つの能力を形成します。一つは、学校における教育実践と省察のサイクルの中で、教育現場の諸問題を分析して学級経営を改善するとともに、思想史および国際比較の視点から学校教育の新たな可能性を考えていく能力です。もう一つは、教育心理学や発達心理学の知見を踏まえ、学級での個人と集団の関係を実証的に理解し、子どもの認知／非認知能力を伸ばす教授-学習法を考え、療育的介入やカウンセリングの技法を実践できる能力です。これらの能力の形成と同時に、一人ひとりの子どもたちをよく理解し、子どもたちの良さを伸ばすことのできる教員を目指して、現代の教育課題の解決策を探究する技術も学びます。

代表的な授業科目

- 教育哲学
- 心理学統計法
- 教育経営論
- 子ども臨床

この中から2科目選択

教科授業開発系

子どもたちは一つ一つの授業に参加して「できる」「わかる」といった成就感を得ることを通し、それらを積み上げることによって学力を形成していきます。そのため本系では、コースで学ぶ小学校における各教科(国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育、外国語、道徳の11教科)を基礎とし、さらに授業づくりに必要な教科指導力及び授業開発力について学び、これらの力のある教員を育成することを目的とします。このことによって全教科を貫く授業実践の理念を獲得することはもとより、各教科の授業力を高めていくことも求めています。講義を通して課題解決的に探ることで、授業開発・実践を行うための見方・考え方の基礎を育んでいきます。さらに、3年生の教育実習前後には、授業実践に自信を持って取り組めるよう、授業実践の基盤となる授業観察法及び学習材研究法も学びます。

代表的な授業科目

- 初等授業観察研究
- 初等学習材集中研究

離島・地域文化系

離島・へき地が点在し、歴史的に多様な文化を育んできた長崎県の特徴を踏まえ、多彩な文化(言葉、音楽、美術、地域社会の特性)を理解し、小規模校や少人数学級等の実情にも即応できる適応力を備え、ICTを積極的に活用してその地域性や文化を表現し発信できるグローバルな視野を持った柔軟な教育実践能力を有する教員を育成することを目的とします。このため、教育学、心理学、教科の指導法のほかに、離島、へき地等を含めた地域社会と教育の結びつきや少人数教育等を学びます。また、中学校教育における確かな教科教育力を有し、小中一貫校や義務教育学校等での教育にも力を発揮できる教員の養成を行います。

代表的な授業科目

- 地域文化と教育
- 教職とICT活用Ⅱ ※
- 国際理解教育論 ※
- 複式教育論 ※

※の中から1科目選択

中学校教育コース

国会とは、どのような仕組みとなっているのか

〈衆議院の優越〉

算の先議 予算の議決

法律案の議決

条約の承認

総理大臣の指名 内閣不信任案の決議

衆議院

465人

4年

25歳～

あり

国民の意見を幅広く
反映する

議員定数

任期

被選挙権

解散

役割

国会
唯一の立法機関

参議院



文系

国語

社会

英語

理系

数学

理科

実技系

保健体育

卒業要件2枚免許

主免許
必修

中学校教諭一種

- 国語科：中学校一種（国語）
- 社会科：中学校一種（社会）
- 英語科：中学校一種（英語）
- 数学科：中学校一種（数学）
- 理科：中学校一種（理科）
- 保健体育科：中学校一種（保健体育）

&

副免許
選択必修

小学校教諭二種
高等学校教諭一種

いずれか

中学・高校生は、心身の急速な成長により、思考力、判断力、社会性の発展が著しい一方、情動的な面もあります。本コースでは、そのような青年期の特性を理解し、生徒の知的好奇心・探求心に応える高度な専門知識と教育指導力を身につけた中学校・高等学校の教員の養成を目指しています。また、青年期の心身の不均衡等にも対応できる生徒指導力や教育相談力を培い、家庭や地域とも協働できる「人間関係構築力」を養います。

中学校教育コース



文 系

国 語

国語専攻では、中学校・高校の国語科教員として必要な力を身につけます。1年次より国語学・国文学(古典・近代)・漢文学・国語科教育・書写書道の5つの専門分野を学ぶとともに実習関連科目を通して国語教員としての実践力を磨きます。3年次から始まるゼミナールでは、一人ひとりの関心に従って各分野に分かれて専門知識を深め、4年次には自ら設定したテーマで卒業論文に取り組みます。国語学や国文学・漢文学に関心と意欲を持ち、中学校・高校の国語教師を目指す受験生のみなさんを待っています。

代表的な授業科目

- 国語学講読
- 古典文学演習
- 近代文学概論
- 漢文学概論
- 中等国語科教育Ⅰ・Ⅱ
- 書字論

社 会

本専攻では日本史、外国史、地理学、法律学、経済学、社会学、哲学・倫理学等の社会科学に関係する科目を幅広く学ぶとともに、社会科教育法等を学んで社会科教員としての実践力を身につけます。3年次からは一人ひとりの関心に従って、日本史、外国史、法律学、哲学・倫理学、社会科教育学等の各ゼミナールに分かれ、専門知識を深めます。現代社会が政治・経済、歴史・地理、思想・文化等が複雑に絡み合い、グローバル化し国際的に相互依存するなか、社会の様々な問題に対して関心を持ち、学校教育・教科教育を含めて、専門の理論に裏打ちされた社会科教員を目指してください。

代表的な授業科目

- 日本史Ⅰ・Ⅱ
- 外国史Ⅰ・Ⅱ
- 地誌学Ⅰ・Ⅱ
- 法律学Ⅰ・Ⅱ
- 経済学Ⅰ・Ⅱ
- 哲学・倫理学
- 中等社会科教育Ⅰ・Ⅱ

英 語

本専攻では、英語教員として求められる英語を正確に「読み・書く・聞き・話す」という4技能の鍛錬に留まらず、英語表現が内包する様々な意味を理解し、的確な発信ができるより高度な運用能力を育成します。この目標を達成するために、「英語学・英米文学・異文化理解・英語科教育法」の各分野における教科専門科目の学修を柱にし、英語ネイティブ教員による「英会話」「英作文」の授業科目を履修することにより英語運用力をさらに高めます。また附属中学校での教育実習等を通して、実践力のある英語教員としての資質能力の向上を図ります。

代表的な授業科目

- 英語文学史
- 英語音声学Ⅰ・Ⅱ
- 英文法演習Ⅰ・Ⅱ
- 異文化理解研究Ⅰ・Ⅱ
- 中等英語科教育Ⅰ・Ⅱ



理 系

数 学

科学は、その論理的な根拠を数学に求め、今も数学の歩みが留まることはありません。歩みの原動力は好奇心であり、継続を支えるのは教育です。数学専攻では次の5分野を学びます。数や演算規則を支配する法則を解き明かす代数学、抽象的な数学に具体的なイメージを与える幾何学、事象の微小変化をとらえ積み上げる解析学、それらを他分野に適用することを主眼とした応用数学、これらがジグソーパズルのように組み合わせたものが数学の世界です。5番目の分野は数学を通して生徒の心の形成を探究する数学教育です。教師を目指す者にはそれらの専門知識が必要不可欠です。もう一つ大切な事は、なぜ？と問う心を失わないことです。

代表的な授業科目

- 線形代数学Ⅰ・Ⅱ
- 座標幾何学Ⅰ・Ⅱ
- 微分積分学Ⅰ・Ⅱ
- 確率・統計
- 中等数学科教育Ⅰ・Ⅱ

理 科

理科教員としてふさわしい力を身につけるために、物理学、化学、生物学、地学、および理科教育の学習と研究を通して、自然科学の体系的な知識、観察・実験技能や研究能力、そして理科教育の基礎的な理論を修得します。1、2年次には、各分野の概論と基礎実験をはじめとした基礎科目および理科の学習指導について学び、3、4年次には教育実習を通して教員としての資質向上を図るとともに、研究室における活動を通して専門知識を深めます。理科好きで理科の先生を目指す人、自然科学を幅広く勉強したい人、科学研究に取り組んでみたい人、そんなあなたを理科専攻は待っています。

代表的な授業科目

- 物理学概論
- 化学実験
- 動物学
- 野外地質実習
- 天文学
- 中等理科教育Ⅰ・Ⅱ

実技系

保健体育

私たちは人間の生活に直接的に関わる領域である体育・スポーツ・健康の研究成果を生かした中学校及び高等学校保健体育科教員の育成を目指しています。キーワードは「賢いからだ」です。皆さんは中等保健体育科教育などの講義や演習・実技を通して理論と実践を学び、野外運動(スキー)の実習を通して、厳しくもすばらしい自然と関わりながら生き抜く力の大切さを学びます。3年次では興味ある内容について卒業研究を見越した研究を始め、4年次では研究室に所属して教員の指導のもと、新しい知を求めて教育・研究に邁進します。

代表的な授業科目

- 陸上競技
- 器械運動
- 水泳
- 体育原理
- 運動学
- 学校保健

幼児教育コース



幼稚園・保育所等で第一線の教育者として活躍することを目指す人が所属します。少人数の学生で構成されたコースにおける相互理解を根底においた指導のもと、子どもが主体者として育つ環境を創造しながら、乳幼児の成長と発達に必要な教育・保育のあり方を習得し、子ども一人ひとりの優しさ、探求心、感性、想像力、自立心などを引き出す能力を養います。そして、子どもの豊かな感性と知性に共感し、子どもの権利を守り、保護者や関係者と共に子どもの育ちを喜び合える幼児教育の専門職を目指します。このコースでは、高度な力量を備えた専門的教育者の養成を意図し、幼稚園教諭免許状（一種）の取得とともに、保育士の資格または小学校教諭免許状取得を卒業要件としています。多くの卒業生が公立・私立の幼稚園・保育所等に就職し、職場の中核的教育者として活躍しています。

卒業要件
2枚免許

主免許
必修

幼稚園教諭一種

&

副免許
選択必修

保育士
小学校教諭二種

いずれか



代表的な授業科目

- 保育実践方法論
- 障害児保育
- 子ども家庭福祉
- こどもの感性開発実践演習
- 乳幼児の心理と援助
- プロジェクト総合演習

特別支援教育コース



卒業要件
2枚免許

主免許
必修

特別支援学校教諭一種

&

基礎免許
選択必修

小学校教諭一種
中学校教諭一種

いずれか

本コースでは、障害に関連する様々な教育的ニーズに対応できるように、障害全般に関する専門的知識と実践的な指導力を有する特別支援学校や特別支援学級の教員の養成をめざしています。具体的には、知的障害児、肢体不自由児、病弱児に対する教育を中心に、教育学、心理学、生理・病理学等の各領域から専門的に学び、それぞれの研究手法について学びを深め、指導法を身につけます。近年、特別支援教育の重要性は高まっています。通常学級においても、発達障害をはじめとして多様な教育的ニーズに応じた支援を行うことが求められています。また、キャリア教育や家族支援、特別支援教育コーディネーター等、関係する機関等との連携に関する専門性も求められています。本コースでは小学校教員または中学校教員としての専門的知識と実践を学んだ上で、以上のような幅広い特別支援教育に関する専門性を身につけ、様々な教育現場で活躍できる教員の養成をめざします。



代表的な授業科目

- 特別支援教育概論
- 発達障害児教育総論Ⅰ・Ⅱ
- 障害児の生理・病理Ⅰ・Ⅱ
- 知的障害児指導法

長崎大学教育学部では 音楽・美術・技術・家庭の副免許も取得できます

長崎県をはじめとした離島・へき地の多い地域では、小中一貫校などが将来的に増加すると予想されています。そこでは、中学校の各教科の専門的技量を持った小学校教員の活躍が期待されます。長崎大学教育学部では、教科に強い小学校教員を育成するために、中学校教育コースの教科のほかに、音楽・美術・技術・家庭の各教科の副免許も取得できるカリキュラムを用意しています。

音楽 声楽・ピアノ・管弦打楽器などの演奏分野や、作曲・音楽教育などの理論的分野の専門的な授業を開講します。音楽教員として必要な専門知識や技能を系統的に身につけ、子どもたちに音楽の魅力を伝えられる教員を目指します。



美術 絵画・彫刻・工芸などの実技を通して感性を磨き、美術理論や美術史の理解を深め、美術科教育の学習を行います。また各美術領域を通して魅力ある美術教育を実現させる幅広い感性や技能・知識を学ぶことができます。

技術 工作や栽培、情報やプログラミングといった「ものづくり教育」に関連した授業が体系的に開設されています。技術科では小学校の各教科の内容と関連が深く、学んだ知識や身に付けた技能は小学校でも活用できます。技術科で養う多角的なものの見方や考え方、体験的な活動を通して学ぶ課題解決能力は小学校教員としてとても有用です。これらの知識技能を活かし、中学校技術の教員を目指すこともできます。



家庭 家庭科は自然科学から社会科学に至る幅広い領域を学習する教科です。家庭経営学・被服学・食物学・住居学・保育学・家庭科教育学の6分野を通して、生活環境と人間をめぐる諸課題をみつめ、私たち自身の意識変容、行動変容を促す取組みを解決策とする、豊かな生活を創り出す能力と高度な教育実践力を備えた家庭科教員の養成を目指しています。

各コースの卒業に必要な教員免許(主免許・副免許又は基礎免許)

コース	主免許 [必修免許]	副免許／基礎免許 [選択必修免許]
小学校教育コース	小学校教諭(一種)	中学校教諭(二種)、幼稚園教諭(二種)、特別支援学校教諭(二種)のいずれか
中学校教育コース	中学校教諭(一種)	小学校教諭(二種)、高等学校教諭(一種)のいずれか
幼児教育コース	幼稚園教諭(一種)	小学校教諭(二種)、保育士のいずれか
特別支援教育コース	特別支援学校教諭(一種)	小学校教諭(一種)、中学校教諭(一種)のいずれか

※附属学校園での教育実習の受け入れ限度人数の関係上、小学校教育コース入学者の副免許は、校種・教科ごとに受入上限人数を設けており、入学後、選考等により決定するため、希望に沿えない場合があります。また、この選考等において、入学試験の成績を参考にする場合があります。

※小学校教育コース入学者の副免許及び特別支援教育コース入学者の基礎免許のうち、中学校教諭の免許は、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語の中から1教科を選択します。

※中学校教育コース入学者の副免許のうち、高等学校教諭の免許は、国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、英語の中から1教科を選択しますが、主免許の中学校教諭の免許状と同じ教科(社会専攻は地理歴史又は公民のいずれか)となります。

※特別支援学校教諭の領域は、知的障害者、肢体不自由者、病弱者です。

※「主免許・副免許・基礎免許以外の校種又は教科」の教員免許(=卒業要件外免許)は、カリキュラム編成上、取得できるとは限りません。

※教育学部で取得可能な中学校教諭免許状又は高等学校教諭免許状の教科は次のとおりです。(取得必要な単位を修得した場合に限る。)

中学校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語
高等学校	国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、保健体育、工業、家庭、英語

大学院教育学研究科 教職大学院

- 子ども理解・特別支援教育実践コース
- 学級経営・授業実践開発コース
- 教科授業実践コース

上記コースの他、現職教員向けの「管理職養成コース」があります。
(詳細は教育学研究科パンフレットに記載しています。)

アドミッション・ポリシー

上記3つのコースは、入学者に次の資質・素養を求めます。

- 学部教育で培った能力を発揮させ、学校教育への課題意識を持ち、問題解決に立ち向かう意欲を持っている。
- 子どもを理解する力、授業を実践する力をより高めていく意欲がある。
- 児童生徒の発達・教育に関する基礎知識・授業実践の基盤となる教科の基本的知識を持ち、基礎的な倫理性と教師に必要なコミュニケーション能力がある。
- 特に現職教員では、自己の能力向上を目指すとともに、地域の教育界の充実に貢献する意欲がある。

カリキュラム・ポリシー

上記3つのコースは、次の知識の修得、資質・能力の育成、責任感を培うためのカリキュラムの編成、学修方法、学修支援を行います。

- 生徒指導・教育相談について：的確な子ども理解力を身につけ、生徒指導・教育相談を実施できる高度な力を育成する。
- 学級・学校経営について：教育現場でリーダーシップを発揮し学校の諸機能を向上させ、学校や学級の経営に関するマネジメント能力について高い知識を修得させる。
- 教科等の実践的指導法・ICTの活用について：教科の知識・技能を獲得しICT機器等も活用して授業改善のできる優れた授業実践力と教科指導力を身につけさせる。
- 教育課程の編成と実施について：児童生徒の資質、能力、ニーズや現代的な教育課題を理解して教育課程を編成し実施できる高度な力を育成する。
- 学校教育と教員のあり方について：地域社会との連携や協働に関する学びや教育実習を通して学校教育と教員のあり方について高い知識を修得させ、教育を担う専門職としての使命感と責任感を培う。

ディプロマ・ポリシー

上記3つのコースは、所定のカリキュラムによる教育プログラムに定められた単位を取得し、次の資質・能力を備えた者であると認められ、実践研究報告書（最終レポート）の審査および最終試験に合格した者に対し、教職修士（専門職）を授与します。

- 一人ひとりの児童生徒のニーズを理解し、的確に対応できる能力
- 学級・学校の機能をより向上させるマネジメント能力
- 高い実践力を持ったスクールリーダーとなる資質
- 優れた授業実践力と適切な教科指導力

在学生・修了生からのメッセージ

教職大学院でしかできない学び

平林 千奈満さん

学級経営・授業実践開発コース

2年プログラム

在学生（令和5年度入学）



私は、長崎大学教育学部の小学校教育コースに在学していました。教職の専門性と実践力を備えた教員になりたいと考え、大学院進学を決意しました。

大学院では、コースごとに専門性を高めることのできるカリキュラムが組まれており、講義や学校教育実践実習などを通して学びを深めることができます。また、ストレートマスター・現職教員学生の院生同士の対話や、研究者の先生方・実務家の先生方に学術的な理論を教えていただきながら共に学ぶことができることも魅力だと思います。実際、私は大学院の学びを通して、「技術的熟達者」から「省察的实践者」を目指したいと、教育観や授業観を問い直すこともできました。

また、教職の専門性と実践力を高めるとともに、自分が研究したいことにじっくりと向き合う環境が整っていることも本大学院の魅力だと考えます。

校種や教科、世代を超えた仲間とともに学び、「つながり」と「専門性」を高めることができます。ぜひ、長崎大学大学院教育学研究科で新たな一歩を踏み出してみてください。

ステップアップ!!

松田 大輔さん

教科授業実践コース

3年プログラム

在学生（令和4年度入学）



私は、3年プログラムという形で高等学校の地理歴史科の免許を取得しながら、教科指導の専門性を高めるために教育学研究科に進学しました。

3年間という時間を大学院で過ごす中で、これまでイメージしてきた理想の授業の形を、より具体的に落とし込むことができるようになってきています。また、現職や管理職の先生方との出会いや他教科・他校種の仲間との交流を通じて、多面的・多角的な見方・考え方が身につき、私自身の教育観を深化することができました。

今年度は、高等学校の社会科教育についての研究を行い、それをもとに授業づくりと授業実践にもチャレンジしていきたいと考えています。その中で、生徒の思考がスムーズに流れることができる授業を現場でも実践できるような教員を目指していきます。

本研究科では、様々な実践を行う環境が整っており、自分のやりたいことに全力で取り組むことができます。ぜひ、「教科指導力を上げたい!」などの目的をもって本研究科への進学を目指してみたいと思います。

入試情報

自分の得意に合わせて選べる3つの入試

最新の情報は教育学部のホームページの入試情報をご覧ください。

アドミッション・ポリシー

教育学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- 専門科目の学修の基盤となる高等学校卒業程度の知識・技能・理解が充実している。
- 専門的な学修に必要な基礎的な論理的・批判的思考力や判断力、表現力がある。
- 幼児・児童・生徒および保護者、同僚その他の人々との良好な対人関係を構築するために必要な非言語的要素を含むコミュニケーション能力がある。
- 主体的に学修を継続し、発展させようとする意欲と態度がある。
- 現代の教育課題への関心を持ち、教職を志望している。

1

総合型選抜Ⅱ

7月上旬 募集要項を発表します。
10月中旬 に2次選考を実施。次のコースで募集します。
1月中旬 大学入学共通テスト

小学校教育コース

選考方法

1次選考 | 自己推薦書、諸活動の記録、調査書等による書類選考
2次選考 | 面接(自己表現を含む)により選考
*大学入学共通テストを課します

2

学校推薦型選抜Ⅱ

9月上旬 募集要項を発表します。
11月中旬 に実施。次のコースで募集します。
1月中旬 大学入学共通テスト

小学校教育コース

中学校教育コース (実技系を除く)

幼児教育コース

特別支援教育コース

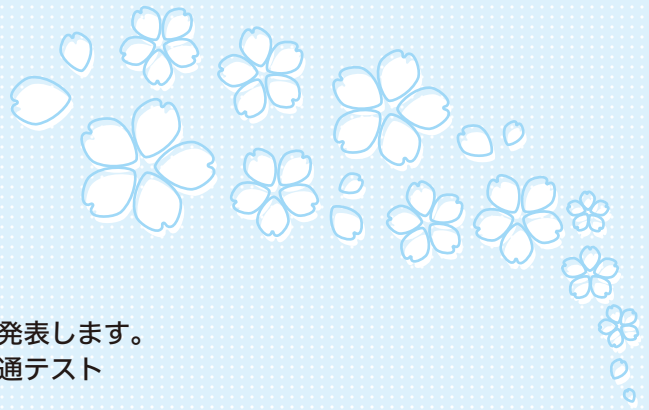
選考方法

小論文、面接などにより選考
*大学入学共通テストを課します

小学校教育コースの学校推薦型選抜において、離島教育推薦枠(募集人員:5人)を設けています。

入試カレンダー

月	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	オープン キャンパス (中旬)	移動オープン キャンパス (中旬)					大学入学 共通テスト (中旬)		
総合型選抜Ⅱ	募集要項 発表		願書提出 1次選考	2次選考 (中旬)				合格発表 (上旬)	
学校推薦型選抜Ⅱ			募集要項 発表 (上旬)		願書提出 (上旬)	試験 (中旬)		合格発表 (上旬)	
一般選抜	前期				募集要項 発表 (下旬)		願書提出 (下旬~2月上旬)	試験 (下旬)	合格発表 (上旬)



一般選抜

11月下旬 募集要項を発表します。
1月中旬 大学入学共通テスト

3 前期日程

2月下旬 に実施。次のコースで募集します。

小学校教育コース

中学校教育コース

幼児教育コース

特別支援教育コース

選考方法

大学入学共通テストと個別学力検査、調査書により選考
＊個別学力検査は、筆記試験、実技検査、面接などです。

受験の組み合わせは5通り

一般選抜のみ

総合型選抜Ⅱのみ

学校推薦型選抜Ⅱのみ

総合型選抜Ⅱ ⊕ 一般選抜

学校推薦型選抜Ⅱ ⊕ 一般選抜

※総合型選抜Ⅱと学校推薦型選抜Ⅱの両方に出願することはできません。

外国人留学生入試

9月上旬 募集要項を発表します。
2月下旬 に実施。全コースで募集します。

選考方法

日本留学試験の成績と個別学力検査により選考

令和7年度入学者の募集人員と令和6年度の志願倍率

	総合型選抜Ⅱ		学校推薦型選抜Ⅱ		一般選抜（前期日程）		募集人員 合計
	募集人員	昨年度倍率	募集人員	昨年度倍率	募集人員	昨年度倍率	
小学校教育コース	4	2.0	25	2.1	71	1.7	100
中学校教育コース	文 系		9	2.0	15	2.0	24
	理 系		7	1.4	14	1.1	21
	実技系				5	1.4	5
幼児教育コース			5	3.7	10	2.4	15
特別支援教育コース			4	1.3	11	1.6	15
募集人員合計	4		50		126		180

※昨年度倍率は、受験者数／合格者数

就職情報

教職(教員採用+保育士採用+教職大学院進学)採用実績は約8割

就職状況

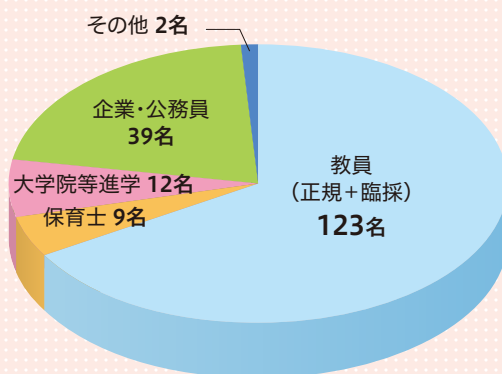
教育学部生の卒業後の進路は、教職(教員採用+保育士採用+教職大学院進学)で約8割を占めるまでになり、この数値は年々高くなってきています。この要因には、入学から卒業までの大学教員による切れ目ないサポート体制と教員採用選考試験の合格を目指して教育学部就職委員会が企画・運営している「教員採用選考試験対策特別講座」の取り組みがあります。「教員採用選考試験対策特別講座」は教員採用選考試験合格に必要な知識・教養を身に付ける場だけでなく、教育現場で活躍する際に必要となる実践力を磨く場にもなっており、本学部が独自に取り組む就職支援の特徴のひとつです。

本学部では、幼稚園教諭の免許だけでなく、九州の国立大学の中で唯一、保育士資格の取得が可能です。保育士の需要も国や自治体の施策のもと年々増えてきています。幼児教育コースでは、大半の卒業生が公立・私立の幼稚園、認定こども園、保育園のいずれかに就職していますが、小学校教諭の免許を取得し小学校教員として就職する学生、さらには教職大学院へ進み学び続ける学生もいます。本学部では、一人一人の学生のキャリアビジョン実現に向けて継続的な支援が行われています。

令和6年3月教育学部卒業生の進路状況

(令和6年5月1日現在)

教員(正規+臨採)	123名
保育士	9名
大学院等進学	12名
企業・公務員	39名
その他	2名



過去5年間の学校教員・幼稚園教員・保育士の主な進路先

※幼稚園教諭・保育士は長崎県内は過去5年分、県外は過去3年分

学校教員 【国公立】

長崎県、福岡県、福岡市、北九州市、佐賀県、熊本県、熊本市、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、石川県、茨城県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、大阪市、兵庫県、和歌山県、岡山県、岡山市、広島県、鳥取県、島根県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、長崎大学教育学部附属小学校

学校教員 【私立】

創成館高等学校、長崎南山中学校・高等学校、長崎南山小学校、純心中学・純心女子高等学校、長崎日本大学高等学校・中学校、長崎女子商業高等学校、長崎玉成高等学校、向陽高等学校、聖和女子学院中学・高等学校、精華女子高等学校、上智福岡中等高等学校、西日本短期大学附属高等学校、博多女子中学・高等学校、久留米学園高等学校、成瀬中学校、宮崎学園中学校・高等学校、神田学園中学校高等学校、就実高等学校、西大和学園中学校・高等学校

幼稚園教員 【こども園含む】

長崎市立幼稚園、諫早市立幼稚園、大村市立こども園、熊本市立幼稚園、総社市立幼稚園、下関市立幼稚園、認定こども園あやめ幼稚園、認定こども園百合幼稚園、みやま幼稚園、第二ひかり幼稚園、ひじくろこども園、葉山こども園、諏訪幼稚園、向陽幼稚園、富士幼稚園コスモス保育園、くるみ北幼稚園、認定こども園キンダーフィールド、もりやまこども園、中央こども園、福岡ビノキこども園、山美幼稚園、養巴幼稚園、淡水幼稚園、玄海ゆりの樹幼稚園、白鳩幼稚園、愛の泉こどもの園、みそらこども園、ふたばこども園、沖代こども園、幼保連携型認定こども園こずえ保育園、くぼんじこども園、五丁こども園、富高幼稚園、アリスこどもの家幼稚園、あかるい子保育園、呉中央幼稚園、はっとこども園 他

保育士

長崎市立保育所、新上五島町立保育所、福岡市立保育所、北九州市立保育所、春日市立保育園、熊本市立保育所、鹿児島市立保育所、つばさ保育園、総合療育センターあじさい、道の尾保育園、おひさま保育園、虹が丘まめの木保育園、女の都青い鳥保育園、児童養護施明星園、いちご西保育園、小野保育園、中里保育園、のぞみ保育園、日宇保育園、香椎浜保育園、若竹保育園、児童発達支援センターゆたか学園、原中央保育園、有住コスモス保育園、福岡市社会福祉事業団、夢の木保育園、くまた保育園、やまのみ保育園、じゅうな森保育園、アスクねりま三丁目保育園、森友会、ちどり保育所、いずみ保育園 他

最新の就職情報は、<https://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/job/> をご覧ください。

充実!

就職支援活動年間スケジュール

4月	教員採用選考試験対策特別講座	4年生	10月	教員志望者対象ガイダンス	3年生
	教員採用選考試験模擬試験	4年生		教員採用選考試験合格者との交流会	3年生
	各教育委員会による教員採用選考試験説明会	4年生		自己分析・自己再発見セミナー	3年生
	小論文・面接等指導	4年生			
5月	教員採用選考試験対策特別講座	4年生	11月	教員採用選考試験対策特別講座	3年生
	教員採用選考試験模擬試験	4年生		教員採用選考試験スタート模擬試験	3年生
	各教育委員会による教員採用選考試験説明会	4年生	12月	教員採用選考試験対策特別講座	3年生
	小論文・面接等指導	4年生		教員採用選考試験模擬試験	3年生
6月	教員採用選考試験対策特別講座	4年生		教科基礎講座	3年生
	実技指導(体育、音楽、水泳)	4年生		各教育委員会による教員採用選考試験説明会	3年生
	小論文・面接等・模擬授業指導	4年生			
7月	教員採用選考試験対策特別講座	4年生	1月	教員採用選考試験対策特別講座	3年生
	実技指導(体育、音楽、水泳)	4年生		教員採用選考試験模擬試験	3年生
	小論文・面接等・模擬授業指導	4年生		教科基礎講座	3年生
			2月	教員採用選考試験対策特別講座	3年生
8月	小論文・面接等・模擬授業指導	4年生			



面接指導



教員採用選考試験対策特別講座



教員採用選考試験模擬試験



教員採用選考試験説明会



キャンパスカレンダー

4
April

- 入学式
- 新入生ガイダンス

5
May

6
June

7
July

- オープンキャンパス

8
August

- 前期定期試験

9
September

- 教育実習(主免)
[3年生]

前期授業期間 4月上旬～8月上旬

夏季休業 8月上旬～9月下旬

野外体験実習・
リーダー研修
[2年生]:4月

参加観察実習(幼稚園・特別支援学校)[2年生]:5～9月

学習支援実習[2年生]:5～7月

学習支援実習[4年生]:6～11月

参加観察実習(小学校・
離島・

野外体験



教育学部生の1日

(モデル: 女子学生・3年生)



7:30 起床

1限の授業に間に合うように、行く準備と朝ご飯もしっかり食べて◎
朝はバタバタしがちなので、前夜にできること(次の日の服を決めるなど)
はやっておくようにしています。



8:25 登校

授業が始まる10分前には講義室に着くように家を出ます。家と学校が近いので、毎日徒歩通学です。大学周りにはそんなに坂がないので自転車で通う人もたくさんいて、朝ゆっくり出たいという方にはおすすめです♪



8:50 1限目開始

1限は教育実習の事後指導。実習で行った授業を振り返りながら、友達とたくさん意見交換ができました。このように長崎大学教育学部では、実習で終わりではなく、そこでの学びを振り返り専門的に深めることのできるカリキュラムが組まれています◎



10:30 2限目開始

2限は小学校社会科の授業。
教育学部では、法律や経済、歴史についても学びます!
お腹が空いてくる時間ですが、お昼ご飯を楽しみに最後まで集中して頑張ります。



12:00 お昼ご飯(学食)

3限は12:50からなので、それまで長めの休み時間です◎
多くの学生や先生方が、食堂や学内の色んなところでお昼ご飯を食べています。学校の外に食べに出かける人もいますが、安くておいしい学食が私のおすすめです!
この日は3限がなかったので、友達と課題を終わらせたりおやつを食べたりしてゆっくり過ごしました♪



14:30 4限目開始

午後は副役で取得予定の中等英語の授業! 4限は英語学演習Ⅱです。
日本語だけでなく英語の論文も読んだりするのですが、先生がグループを組んでくださり、友達と協力しながら進めることができるので安心して取り組むことができています◎



16:10 5限目開始

5限は英会話Ⅳの授業。教えてくださるのは日本語がとっても上手なオーストラリア人の先生♪毎回楽しいタスクやゲームを用意してくださるので、全く眠くありません! 友達と英語で楽しく会話ができます◎



18:30 アルバイト

一旦家に帰って夜ご飯を済ませ、家のすぐ近くの飲食店で接客のアルバイトです◎
学校の友達と一緒に入ることが多いので、いつも楽しく働いています!
社会勉強にもなるし、シフトの融通が利くところを選んだので学業にも支障なく、安心してアルバイトができています。



22:00 帰宅

家に帰ってすぐお風呂に入り、課題や次の日の準備を済ませます。
次の日寝坊しないように、早めに寝ることが大切です◎



24:00 就寝





生活 LIFE

10
October

●教育実習(副免)
[4年生]

11
November

●長大祭

12
December

冬季休業 12月下旬～1月上旬

1
January

2
February

●後期定期試験
●卒論発表会

3
March

●卒業式

後期授業期間 10月上旬～2月上旬

中学校[1年生]:9～11月

へき地実習[3年生]:10～11月

実習・引率補助[2年生]:9～11月

介護等体験実習[4年生]:10～11月



学食

多くの長大生や一般の方が利用しています。



テラスでも、食事ができます。

生協購買

2階の書店は狭いながらも充実の品揃え。



1階は弁当やお菓子、文具を販売。

附属図書館

静かな学習スペースで集中して勉強できる。



おしゃべり・飲食OKなラウンジスペースも。

留学体験談

平山 亜里紗さん (2021年3月教育学部卒業・北九州市小学校教員)

私は大学3年次終了後、大学を1年間休学しカナダに留学をしました。学校やホームステイ、ボランティアで様々な国籍の友人と出会い、共に充実した日々を送りました。現在は小学校で担任をしながら、外国語主任として頑張っています。留学の経験が教育現場で生きていると実感していることは2つあります。1つ目は、外国語の授業で子どもたちに英語の楽しさやできるだけ良い発音で英語を教えることができることです。2つ目は、先生方の手助けができることです。同僚の先生方とALTとの打ち合わせに入り授業づくりのお手伝いをしたり、日本語が苦手なALTへの声掛けを心がけ、職員室での居場所をつくるサポートをしています。教育現場で生かせる実践的な英語スキルを得ることができ、留学して本当に良かったと実感しています。

(2021年時点)



夢の実現を目指す君たちへ

卒業生からの

小学校教諭

夢に向かう第一歩

Voice



福田 杏花 さん

小学校教育コース
(離島・地域文化系)

2023年度卒

現在の所属 | 長崎県 小学校

私は、小学校時代の恩師に憧れて教師を目指すようになり、地元である長崎大学教育学部に入学しました。

長崎大学教育学部では、教育に関する学びはもちろんのこと、多くの実習の機会が設けられています。教育実習では熱心に指導してくださる先生方や素敵な子どもたちと出会い、教師としての力を身に付けるとともに、この職業の魅力ややりがいを感じることができました。4年間教育について学ぶ中で、より一層教師になりたいという気持ちが大きくなりました。

また、主免許に加え副免許の取得ができます。私は副免許として幼稚園の免許状を取得しました。幼小連携といった校種間の連携を図ることのできる高い専門性を身に付けることができるのも、長崎大学の強みであると考えます。

同じ夢へと向かう仲間と共に学び合い、充実した大学生活を送ることができます。ぜひ長崎大学に入学し、夢に向かう第一歩を踏み出してみてはいかがでしょうか。応援しています！

小学校教諭

充実した大学生活

Voice



黒岩 千尋 さん

小学校教育コース
(子ども理解系)

2023年度卒

現在の所属 | 福岡県 小学校

私は入学時から福岡県の教員になりたいて考えていました。長崎大学を受験したのは、自分が受けてきた教育以外の教育を知ること、視野を広げられると思ったからです。

この4年間、たくさんの出会いがありました。長大教育学部は、卒業するために2つの免許を取得する必要があるため、他学部の学生と比べると忙しいですが、充実した日々を送ることができます。実習の機会が多くあり、座学ではわからない実践的な学びが得られます。実習は、上手いいかないことも多く、大変だと感じることもあります。丁寧な指導してくださる先生方や、同じように夢に向かって頑張る仲間がたくさんいます。なにより、実習での貴重な経験によって自分を見つめ直すことができ、大きく成長することができます。

私は、大学生としての貴重な時間を長崎大学で過ごせたことを嬉しく思います。教職を志している高校生みなさん、長崎大学で夢への一歩を踏み出しませんか？

中学校教諭

実りある日々を仲間と共に

Voice



土谷 愛 さん

中学校教育コース
(国語専攻)

2023年度卒

現在の所属 | 長崎県 中学校

時代の波に吞まれ、思うようにいかないこともあった4年間。それでも、教師になるという目標に向かって努力できたのは、同じ専攻の仲間とお互いを高め合い、時には何気ない会話で笑い合いながら過ごせた日々があったからです。

普段の講義では、専門的な知識や教師として必要な心得を学ぶことができます。さらに、長崎大学は実習の機会に恵まれているので、実践的な学びも充実しています。特に、3年次の教育実習では、最初は不安もありましたが、先生方や生徒たちとの素敵な縁があり、教員として学校で働くことの楽しさを知ることができました。

私は今、「長崎大学教育学部に来て良かった」と身に染みて感じます。皆さんの中には、すでに決意を固めている人・まだ迷っている人など様々かとは思いますが、ここでの日々はきっと実りある日々となるはずです。ぜひ、長崎大学教育学部で自分の可能性を広げてみませんか？

メッセージ

Messages from the graduates

保育士

多くの経験が
保育の引き出しに

Voice



小嶺 菜穂 さん

幼児教育コース

2023年度卒

現在の所属 | 長崎市 幼保連携型認定こども園

私は幼児教育について学びたいと思い、九州の国立大学で唯一、幼稚園教諭免許と保育士資格を卒業と同時に取得できることから長崎大学教育学部を選びました。

幼児教育コースの授業は座学だけでなく、2歳児を対象に年間を通して保育をする親子広場や離乳食づくりなど実践的な授業が多くあります。4年間と時間にゆとりがあるため、保育現場で実際に起こった事例を読む機会が多くありました。事例を読み、検討していくことは保育方法や保育の視点を知る良い機会で、とても学びになりました。

幼児教育コースは15名と少人数だからこそ実習や模擬保育などみんなで乗り越えていこうという意識が強いです。先生との距離も近く、進路相談だけでなくプライベートな相談も親身に聞いてくださるため、安心して大学生活を送ることができます！

高校生のみなさん、長崎大学教育学部で素敵な仲間と出会い、専門性を高めながら充実した大学生活を送ってみませんか！

特別支援学校教諭

同じ夢に向かう仲間と
最高の環境で

Voice



酒井 菜々子 さん

特別支援教育コース
(中学国語基礎免)

2023年度卒

現在の所属 | 長崎県 特別支援学校

私は高校生の頃に特別支援学校の教師をしている親戚の影響で、特別支援学校の教師を目指し、長崎大学の教育学部に入学しました。

長崎大学教育学部の特別支援教育コースでは、専門的な知識が学べる授業と実践的に学べる授業のどちらも受けることができ、特別支援学校の教師を目指している人にとって最高の環境だと思います。教育実習では、子どもたちの素直さや子どもたちに愛をもって向き合う先生方を見て、特別支援教育への魅力を感じることができました。附属学校の先生方が丁寧にご指導くださり、友達と協力して実りのある1か月を過ごすことができました。

特別支援教育コースは人数が少ないため、みんな仲が良く、とてもアットホームで過ごしやすい雰囲気の中、学ぶことができます。先生方もとても優しく学生の気持ちに寄り添ってくれます。皆さんが素敵な仲間に出会い、ともに夢をかなえることができるよう願っています。

大学院ストレートマスター

多様な選択肢の中で
自己を磨く

Voice



大林 友矢 さん

小学校教育コース
(教科授業開発系)

2023年度卒

現在の所属 | 長崎大学大学院教育学研究科

長崎大学教育学部では、様々な場面で豊富な選択肢が用意されており、それらの学びを経て自身の教育における知識や技能を伸ばしていくことができます。

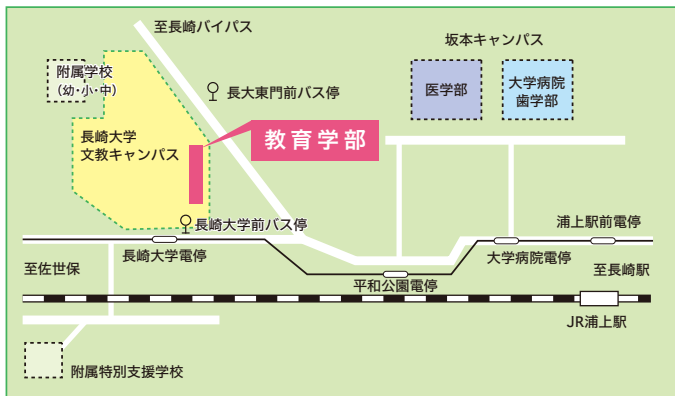
具体的には参加観察実習や蓄積型体験実習などの豊富な実習が設定されていることが挙げられます。実習ごとに向き合う児童生徒や実践する授業等が変わっていくため異なる校種に関して学ぶだけでなく、教育現場での対応力を身につけることができます。

また、主となる免許に加えて副免許を取得できるところも長崎大学の魅力といえます。私は副免許として中学校数学の免許を取得しました。複数の免許取得に向けての講義や実習などの学びの中で教育における自身の強みを見つけ、伸ばしていくことができます。

教師になりたい、教育に興味があるという方はぜひ長崎大学教育学部を学び舎とするのはいかがでしょうか。皆さんが長崎大学教育学部で充実した大学生活を送ることができることを願っています。



キャンパスマップ 文教キャンパス



交通 アクセス

- JR長崎駅から
 - ・路面電車 「長崎駅前」→(赤迫行き)→「長崎大学」下車
 - ・長崎バス 「長崎駅前」→(1番系統)→「長崎大学前」下車
- JR浦上駅から
 - ・路面電車 「浦上駅前」→(赤迫行き)→「長崎大学」下車
 - ・長崎バス 「浦上駅前」→(1番系統)→「長崎大学前」下車
- 長崎空港から
 - ・県営バス「長崎空港4番のりば」→(昭和町・浦上経由長崎方面行き)→「長大東門前」下車



長崎大学教育学部

〒852-8521 長崎市文教町1-14 TEL.095-819-2263
学部サイト <https://www.edu.nagasaki-u.ac.jp>



教育学部